



# こころだより

令和3年8月

社会福祉法人東京児童協会 すみだ中和こころ保育園

〒130-0024 墨田区菊川 1-18-5

TEL 03-6666-9449 FAX 03-6666-9446

梅雨が明け、暑い夏がやってきました。沢山遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら体の変化に気をつけつつ暑い夏を元気に過ごしていきたいと思えます。

先月は小規模ではありましたがミニ夏祭りにご参加頂きありがとうございました。制限のある中ではありますが、親子の楽しそうな笑顔に職員一同も喜んで頂けた充実感に満たされました。数多くのあたたかな感想のお言葉は次の行事に向けてのエネルギーとなっております。ご協力頂きありがとうございました。

午前中に行われた七夕の会では、ブラックライトを使用する光るパネルシアターに子ども達は釘付けでした。また、その後新たな試みとして幼児対象にプロジェクターを用いてプラネタリウムを開催しました。15分弱の上映でしたが、星に負けないキラキラした目で楽しんでいました。七夕の贈り物としてお渡しした今年度の園Tシャツは例年とは少し趣の異なった様でしたが、翌日から早速自慢げに見せに来てくれた園児に枚数の分だけ保育園の歴史が積み重なっていくんだなぁと実感しました。

そして、オリンピックもいよいよ開幕しこちらも熱い戦いが毎日繰り広げられています。保育室もすっかりオリンピック仕様となり、「これは〇〇の国旗だよ」「今日のメダルの数は？」などの声が日々飛び交っています。話題のピクトグラムカードゲームで様々な競技を知り、どんなスポーツなのか興味津々です。この貴重な時間が子ども達の成長に、将来に繋げられるよう日々の保育に沢山取り入れていきたいと思えます。

さて、東京都内で新型コロナウイルス感染症者が急増しております。多数の保育園が休園措置となる中、当園におきましても例外ではありません。いつ感染者が出てもおかしくない状況下での保育となります。職員に関しましては、今月中にワクチン接種がほぼ完了する見込みです。Kindyでもお知らせ致しましたが、墨田区・墨田保健所と連携しながらの対応となりますが、保護者の皆様におかれましても、急な休園の可能性があるとの際はご承知おき頂きますよう、お願い致します。また、濃厚接触者認定された場合、PCR検査陰性と判定されても、保健所より健康観察期間(約2週間)は登園できないとの指示があると思えます。感染症の発現予防に園内消毒や換気に引き続き努めて参りますが、クラスター(集団感染)発生を抑えるために体調不良の際には早目の受診と、可能な限りの休養のご協力を改めてお願い致します。

園長 川上 夏美

## お知らせ

- ・年間行事で運動会に日程を10月とお伝えしていましたが、9月25日(土)に実施する予定となりました。感染状況によっては変更等もございましてご協力お願い致します。詳細はまた追ってお知らせ致します。
- ・8月の異文化交流とスポーツ教室は感染者数が拡大しているため中止といたします。
- ・園の出入口のドアの開閉をセコムカードから顔認証に変更していきます。それに伴って9月には完全移行致しますので、顔認証の登録が済んだ方は職員にセコムカードの返却をお願い致します。
- ・9月に職場体験で高校生が1名来ますのでよろしくお願い致します。
- ・8月からアルバイトの学生が入職しますのでよろしくお願い致します。



# 8月の保育



## 〈 目標 〉

- ・水分補給や休息を取り、暑い時期を快適に過ごす。
- ・遊びを通して様々な感触を楽しむ。

蒸し暑い梅雨期はお部屋でウォーターマットや絵の具、風船マットやビニールの素材等様々な感触遊びをしました。ウォーターマットでは、初めて触る感触に興味津々な様子で握っては離してを繰り返したり、ジップロックに入った絵の具をぎゅっぎゅと押し潰したりして楽しんでいます。触れて冷たいことが分かったら「あー！」「んー！」と喃語を発したり、気持ちよさそうに笑顔を浮かべながら頬を当てたりする姿も見られました。また、風船マットやビニールの素材を用意すると寝転んでみる等、全身をダイナミックに使って感触を楽しんでいます。

これからさらに暑くなりますが、水遊びや沐浴を行い気持ちよく過ごせるようにしていきたいと思います。

## 〈お楽しみ〉

- ・なぐり描きやシール貼りを楽しもう！
- ・夏ならではの感触遊びを楽しもう！（水、氷、寒天等）



## 〈 目標 〉

- ・水分補給や休息を十分に取り、夏を健康で快適に過ごす。
- ・保育者と一緒に様々な感触遊びを楽しむ。

梅雨が明けて暑さが本格的になってきました。「お外、あちちだよ」と保育者が声を掛けると、「あちち！」「ぎらぎら～！」と可愛らしい言葉や仕草を見せてくれます。雨天時や気温が高い日には室内で過ごすことも多いですが、一本橋やボールプール、新聞紙遊び等、活発に遊ぶ姿が見られました。初めて一本橋で遊び始めたころに比べ、保育者の支えがなくてもバランスを取りながら進めるようになっていたり、一本橋を電車やバスに見立てて跨り、「ぷっぷー」「がたん、ごん！」と乗り物遊びに発展したりすることもあります。まだまだ、一人遊びを十分に楽しむ1歳児期ですが、少しずつお友達とのやり取りや関わりも楽しめるようになってきました。

今後は水遊びや感触遊びの活動が増えていきます。暑さ対策に気を付けながら、様々な素材に興味を示し、夏らしい遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。

## 〈お楽しみ〉

- ・たくさん身体を動かして遊び、夏を健康に過ごそう！
- ・夏ならではの感触遊びを楽しもう！（水、氷、泡、寒天等）



## 〈 目標 〉

- ・こまめな水分補給や休息を取りながら、夏を健康で快適に過ごす。
- ・水の冷たい感触を味わいながら、他児や保育者と水遊びを楽しむ。

梅雨が明け、ますます気温が高くなってきましたが、「公園行きたい！」と子どもたちは戸外での活動を楽しみにしています。中和公園では、広場で大好きな“むっくりくまさん”を楽しみました。お友達と手を繋いで大きな輪を作ったり、「くまさんやりたい！」と追いかける側に挑戦したりと、ルールのある遊びを繰り返す中で少しずつルールを理解し、集団で遊ぶことの楽しさを感じられるようになってきました。また、戸外から帰ると意欲的に着替えを行う姿が見られます。汗をかいて一人で着脱が難しい姿もありますが、「ここに手、通すの？」と保育者に確認しながら着替えたり、脱いだ衣服を広げて「べったんするの！」と畳んだり最後まで自分でやってみようとする姿が増えてきました。今後も自分でやってみようとする姿を尊重し、それぞれのペースを大切に援助をしたり、傍で見守ったりしていきたいと思います。

## 〈お楽しみ〉

- ・色水遊びを楽しもう！
- ・様々な夏野菜を知り、触れてみよう！





〈 目標 〉

- ・夏の過ごし方を知り、休息を取りながら健康に過ごす。
- ・様々な感触遊びを通して発見を楽しむ。

○花組

先月は中和公園の固定遊具で大きな滑り台に挑戦しました。登り方や滑り方についてみんなで確認した後、保育者と一緒に登ったり滑ることで徐々に繰り返し楽しみながら滑ることができています。手すりを持って慎重に登ったり、滑り降りてくる際には「早く滑れた!」「先生、見ててね!」と得意げに滑ったりする姿がありました。これからも皆で様々なことに挑戦しながら身体を動かしていけたらと思っています。

また、食育では触れるクッキングで、モロヘイヤの葉っぱちぎりをしました。保育園の皆が食べるご飯のお手伝いと分かると「赤ちゃんは食べてくれるかな?」と意欲的に取り組んだり、「お味噌汁に入っているかな?」等と献立を予想したりする姿がありました。食事の時間では、モロヘイヤの使われたメニューが出てくると、年上児に「花組さんがやってたやつだ!」と気付いてもらえてとても嬉しそうでした。苦手な子も一生懸命食べたり、おかわりをしたり意欲的に食べる姿がありました。今後も触れるクッキングで食べられる食材が増えてくれると嬉しいです。

○星組

先月は乳児室前の花壇に花植えをしました。月組が野菜を育てて収穫する姿を見て、「星組も何か育てたい!」と子ども達から提案がありました。テラスの花壇に花が無い事に気付き「ここ、なんだか寂しいね」「星組がお花育ててみる?」と植物を育てることに決めました。植物図鑑を見ながら、季節の花はどんなものがあるか、花壇で育てられる花は何かを一緒に調べています。保育者と「季節はどうか?」等話しながら図鑑を見ることで、「この花の季節は何だろう?」「花壇で育てられるかな?」と自ら考え、お集まりの中で百日草とコスモスを育てることに決めました。植える日には、苗ポットから苗を出すと、「根っこが沢山伸びてる!」「もうつぼみがあるね!」と発見を楽しみながら植えることが出来ました。その中で「水やりは順番にあげよう」と簡単なお当番活動も始めました。お当番が毎日水やりをする中で「こんなに花が咲いたよ!」と友達に教えてくれたり、「早くお花が咲くといいな」と楽しみにしたりする姿があり、花を大切に作る気持ちが育まれてきたようです。今後も子ども達の「やってみたい」という気持ちを大切に、様々なことに挑戦できるようにしていきたいと思っています。

○月組

七夕の夏祭りを行いました。お集まりの中で夏祭りにどんなことをしたいか話し合うと「キーホルダーを作ってプレゼントしたい」「看板づくりや飾り付けもたくさんして、可愛くしたい」等様々なアイデアが挙がりました。どのように進めるか考える中で「飾り付けは星組や花組にも手伝ってもらって一緒にやろう」「協力して準備をしよう」と意気込んで、夕方の遊びの時間にも準備を進めたり年下児に優しく作り方を教えてあげたりする姿があり、準備を重ねる中で期待を膨らませながら意欲的に準備を進める様子がありました。

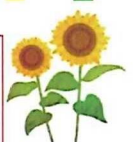
夏祭り当日、法被に腕を通すと、より一層気合の入った子ども達。「頑張るぞ! えいえいおー!」と気合十分で夏祭りが始まりました。各ブースに分かれ、玩具すくいのお手伝いをしたりお土産のクッキーを手渡したりとお店屋さんになりきって楽しんでいます。夏祭りを通して、年下児に優しく接する思いやりをもったり友達と協力して夏祭りをやり遂げる楽しさを味わったりすることが出来、夏祭りのお店屋さんを通して8月の縁日ごっこにも期待が膨らんでいるようです。今後も、行事や園生活を通して、友達と協力してやり遂げる楽しさや達成感を味わうことが出来るようにしたいと思います。

〈お楽しみ〉

- ・縁日遊びを楽しもう!
- ・かき氷シロップを皆に振舞おう!
- ・水や寒天等感触遊びを楽しもう!

8月の予定

HPの掲載は控えさせていただきます。





テラス前のひまわりも綺麗に咲き、本格的な夏の暑さになってきました。熱中症には十分に気を付けて、夏をたくさん楽しめるようにしましょう。

### 熱中症について

「熱中症」は、高温多湿な環境で過ごすことによって体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れてしまったり、体温の調節機能がうまく働かなくなることによって引き起こされます。屋外だけでなく、室内にいても発症することがあるため注意が必要です。

#### 熱中症の3要因



##### ③ 環境

高温多湿、風が弱い・無風、日差しが強い、急に気温が上がった日、エアコンがついていない など

##### ① からだ

乳幼児や高齢者、寝不足、体調不良、暑さに慣れていない など

##### ② 行動

激しい運動・慣れない運動、屋外に長時間いる など

熱中症を予防するためには服装の調整や日傘・帽子の着用、室温の調節やこまめな水分補給が欠かせません。特に乳幼児は日中の活動量が多く、汗をかく量も大人よりも多いため脱水症には注意が必要です。

これらのことを意識して、夏を元気に乗り越えることができるようにしましょう。

### 感染症について

7月の後半から、発熱や咳・鼻水、RS ウイルス感染症での早退・欠席が増えています。特に RS ウイルス感染症は全国的に大流行してるため、風邪症状やいつもと違う様子が見られた際には早めの受診と休養をお願いします。

また、RS ウイルス感染症と診断された場合には、登園の際に登園届の提出が必要となります。

また、改めてのお知らせになりますが、ご家庭内で PCR 検査実施や濃厚接触者の認定を受けた方が出られた際には保育園へご連絡をお願いします。

### 8月の保健行事

- 身体測定
- 0歳児健診  
8月19日(木)  
※なるべく登園して下さい。
- 健康教育(対象:幼児)  
「鼻の話」
- 爪チェック(対象:幼児)  
毎週金曜日



# 食育だより



## ～早寝早起き朝ごはん～

子どもたちの健やかな成長には、「早寝早起き朝ごはん」をはじめとした規則正しい生活習慣が大切です。長期のお休みで生活リズムがみだれないようにしましょう。

### 《早寝早起きの効果》

人の身体は夜9時頃から朝までに、さまざまなホルモンが分泌されます。また、睡眠時間は、学習意欲にも影響を及ぼす事が分かっており、全国学力調査で、睡眠時間を8～9時間取っている児童が、一番正答率が高いという結果が出ています。成長期の子ども達に大きな影響を及ぼす睡眠、日々しっかり取れる様にしましょう。



### 《朝食の効果》

私たちの体は寝ている間もエネルギーを使っているため、朝にはエネルギーや必要な栄養素が不足しています。朝食でブドウ糖をはじめとするさまざまな栄養素を補給し、午前中からしっかり活動できる状態を作ることが大切です。

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 HP より引用



### 《イオン飲料水の注意点》

夏の水分補給はイオン飲料水と思われがちですが、その多くは甘く、飲みやすい味付けの為、子どもが好んで常飲しやすい味になっています。

乳児期に多く与え過ぎてしまうと甘い味付けを覚えて、ミルクや離乳食を食べなくなってしまい、健康状態が悪化したという乳幼児の報告が上がっています。

またイオン飲料水と呼ばれる飲み物のほとんどが、ビタミンB1が含まれていません。ビタミンB1を含むミルクや離乳食を取らず、イオン飲料水を多く飲み続けると、ビタミンB1欠乏症になり、重症化すると「ウェルニッケ脳症」を発症してしまいます。

この病気により、実際に乳幼児が死亡したという事例もあります。

これからの季節、水や麦茶で水分補給を十分に行い、ご家庭でも必要な状況を見極めてイオン飲料水をご活用ください。

「乳幼児にイオン飲料、飲み過ぎ注意 健康悪化の報告例」朝日新聞 HP より引用



## 手作りシロップを作りました！

各クラスで夏が旬の果物は何かを凶鑑で見たり、どのようにすればシロップを作ることができるのかを調べたりと各クラスで話し合いを重ね、月組→梅、星組→でこぼん、花組→レモンのシロップを作りました。

初めての体験に子どもたちも大喜びで、氷砂糖を見て「冷たくないのに氷って名前なんだね！」など材料をよく観察する子も多かったです。

作り方を説明すると、「サンドイッチみたいに重ねていくんだよね！」「おいしくできるかな？」と不安と期待でいっぱいの方でした。最後に美味しくなるおまじないをかけました。

毎日どのようにシロップが出来ていくのか、完成を楽しみにしながら子どもたちと観察していきたいと思えます。出来上がったならジュースにしたり、かき氷にかけたりと夏ならではの楽しみ方で自分たちで作ったシロップを味わってほしいと思います。

HP への掲載は控えさせていただきます。